

2022年12月23日

各位

株式会社 紀陽銀行

紀陽成長支援1号投資事業有限責任組合を活用した 取引先の事業承継支援について

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）の子会社である紀陽キャピタルマネジメント株式会社（代表取締役：丸岡 範夫 以下、KCM）は、ニューホライズンキャピタル株式会社（取締役会長：安東 泰志 以下、NHC）と共同で、当行取引先であるACワークス株式会社（代表取締役：中野 由仁 矢野 晶弘 以下、ACW）に対して、KCMおよびNHCがそれぞれ運営する投資事業有限責任組合を活用し、特別目的会社（以下、SPC）を通して株式の引き受けを実施することを、下記の通りお知らせいたします。

紀陽銀行は、当行グループが持つ金融仲介機能の一層の充実ならびに高度化を図っていくことにより、取引先企業のあらゆる経営課題解決を通じてサステナブル社会の実現に貢献してまいります。

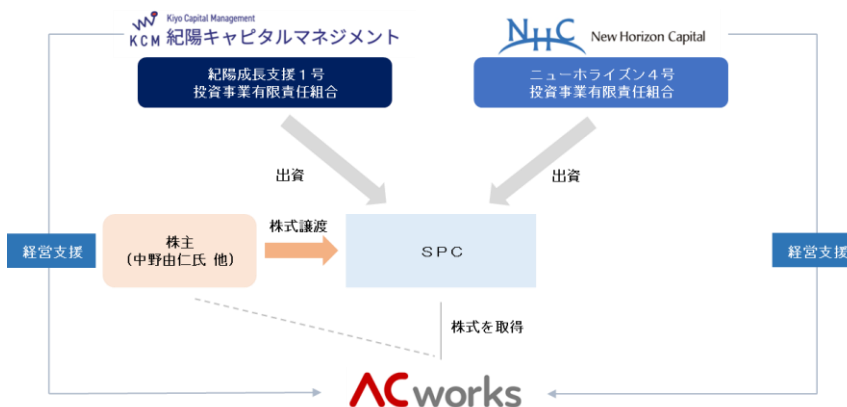
記

1. 本件概要

ACWは、デジタル素材を提供する「イラストAC」「写真AC」等、総会員数900万人を上回るプラットフォームを運営する会社です。

今回、KCMはNHCと共同で、ACWの創業者である中野由仁氏の事業承継課題の解決支援およびACWの経営基盤強化によるさらなる成長支援を目的として、株式の引き受けを実施いたしました。株式引き受け後は、矢野晶弘氏が引き続き代表取締役を継続するとともにKCMおよびNHCより取締役および監査役等の派遣を通じた経営支援をおこなってまいります。

2. スキーム図



株式譲渡契約締結式

以上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール8「働きがいも経済成長も」、ゴール9「産業と技術革新の基盤をつくろう」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。



<ご参考>

【ニューホライズンキャピタルの概要】

名 称	ニューホライズンキャピタル株式会社
事業内容	エクイティ投資を中心とする投資ファンドの運営（ニューホライズン4号投資事業有限責任組合ほか）
投資対象	国内中堅中小企業の事業承継、カーブアウト、成長支援、再生支援等
設立	2002年2月
投資実績	三菱自動車、ティアック、東急建設、不動建設、世紀東急工業、市田、ツムラ、日立ハウステック、丸茂工業、まぐまぐ、iae ホールディングス、たち吉、武田産業、GENEROSITY、シバウラ防災製作所、川崎ホールディングス、昭和コーポレーション、ローカルフォリオ、ウィルミナ、ウッドテック、NITTO、日本システムケア、岩田産業、エスエーティ、リードプラス、平世美装、BIQREA ホールディングス、トルクシステム、イデアル、黒姫グループなど、開示可能なエクイティ一投資先だけで約50社、全体では100社超の日本随一の投資実績を有する

【紀陽キャピタルマネジメントの概要】

名 称	紀陽キャピタルマネジメント株式会社
事業内容	投資事業、投資ファンドの運営（紀陽成長支援1号投資事業有限責任組合ほか）、経営計画策定支援事業
投資対象	事業承継・成長支援・事業再生にニーズのある企業、スタートアップ企業
設立	2021年3月
株 主	株式会社紀陽銀行 50%、紀陽興産株式会社 50%